Change!

広島エキマチ未来ビジョン

2025.8

まちに関わる人たちの想い

時代と共に変化を遂げる広島駅エリア

変化するエキマチ
数字で見るエキマチ

広島駅エリアのおすすめスポット！

河岸緑地／エキニシ／マツダスタジアム 他
おすすめ MAP

挑戦テーマ

○○だけじゃない！
気軽に来て、豊かな時間を楽しめる「エキマチ」

働く人も、遊ぶ人も、暮らす人も！
働きやすく過ごしやすい「エキマチ」

広島駅が開業して約１３０年。
新しい駅ビルの開業など、まちは大きく生まれ変わりつつあります。
このエリアには、駅ビルだけではなく、
ホテル、オフィス、店舗、公共施設、公園、広場など、
さまざまな施設やスポットがあります。
こうした、駅だけじゃないまちの魅力を、
観光、買い物、ビジネスなど、
さまざまな目的で訪れた多くの人たちにもっと知ってもらい、
居心地の良い、豊かな時間を、
このまちで過ごしてほしいと私たちは考えています。

広島駅周辺地区まちづくり協議会が発足して7年。
このまちに関わる人たちのネットワークを作りながら、
にぎわいや環境づくりに取り組んできましたが、
まだまだこうした活動は広く認知されていません。
私たちは、まちが大きく生まれ変わるこの機会を捉え、
このまちの次の10年間を展望するビジョンを描き、
まちに関わる人たちの連携と共創により、
新しい価値を創造していきます。

CONTENTS

02 ▶ 変化するエキマチ
03 ▶ 数字で見るエキマチ
04 ▶ 広島駅周辺地区まちづくり協議会とは？
06 ▶ 広島駅エリアのおすすめスポット
08 ▶ まちに関わる人たちの想い INTERVIEW
15 ▶ まちの将来像
16 ▶ 挑戦するテーマ①「滞在性・回遊性の向上」
18 ▶ 挑戦するテーマ②「エリア価値の向上」
20 ▶ ビジョンの実現に向けて／実現までの「ロードマップ」

変化するエキマチ

時代と共に変化を遂げる広島駅エリア

西国街道の宿場町から広島の陸の玄関に

北に二葉山、南に猿猴川を抱えるこのエリアは、江戸時代には西国街道が南北に抜け、駅の東側、現在の愛宕町に街道沿いの宿場町があった場所でした。

広島駅の開業は明治27年です。南口の駅舎は、その後、原爆投下による倒壊からの復旧などを経て、昭和40年に「ひろしま駅ビル」として完成。平成11年に全面改装され、「ＡＳＳＥ」としてリニューアルオープンしました。新幹線口の駅舎は昭和50年に完成し、かつては南口と新幹線口が地下自由通路のみで繋がっていましたが、平成29年に２階レベルの南北自由通路が開業し、スムーズで快適な行き来が可能になりました。平成30年には自由通路に面した駅ナカ店舗「ｅｋｉｅ」が開業し、駅の南北を往来する多くの人たちによって駅周辺全体の賑わいが生まれています。

軍施設から鉄道関連施設を経て、民間開発が進む

新幹線口周辺は、明治中期以降、東練兵場などの軍事施設が置かれていたエリアでした。戦後には、旧国鉄の事務所、鉄道病院、官舎などの関連施設が建設され、平成17年に旧国鉄官舎用地が国に返還されるまで、主に旧国鉄の関連施設として利用されていました。その後、平成22年には、シェラトングランドホテル広島、オフィス、高層マンションなどからなる「アクティブインターシティ広島」が完成。隣接する二葉の里地区では、平成26年に大規模な国有地等の土地区画整理事業が完了し、オフィス、医療施設、商業施設など、民間事業者等による開発が進んでいます。

戦後の闇市から商業機能が集積 今では、高層ビルが並ぶ都会的な景観に

南口周辺は戦後いち早く復興し、戦後から現在に至るまで、広島市の経済発展に重要な役割を担ってきました。平成11年には福屋広島駅前店を核とした「エールエールＡ館」が開業。その後、再開発の計画は長く停滞しましたが、平成28年にビックカメラ広島駅前店を中心とした「ビッグフロントひろしま」、エディオン蔦屋家電を中心とした「エキシティヒロシマ」の２つの大型再開発ビルが完成し、高層ビルが並ぶ都会的な景観へと一変しました。

年間２００万人以上が訪れる「ボールパークタウン」

広島駅の東側では、広島貨物ターミナル駅貨物ヤード跡地に、広島東洋カープの本拠地球場である「Mazda Zoom-Zoom スタジアム広島（マツダスタジアム）」が平成21年に開業しました。周辺には大型商業施設「コストコ広島倉庫店」、大型スポーツクラブ「ルネサンス広島ボールパークタウン」、ゲスト型婚礼施設「ラランシャンスＨＩＲＯＳＨＩＭＡ迎賓館」などが整備され、ボールパークタウンとして、現在では年間２００万人を超える集客があるエリアとなっています。

新しい駅ビルの開業、エリア全体を都心の東の核に

令和７年３月には、地上20階建て、商業施設「ｍｉｎａｍｏａ」やホテルなどが入る新しい駅ビルが開業しました。駅ビルに直結する路面電車・駅前大橋ルートも開業し、紙屋町・八丁堀エリアへのアクセスもさらに便利に。令和８年には広島市立図書館も開館する予定で、商業施設、ホテル、オフィスなど、駅ビル周辺のさまざまな施設や機能が一体となり、都心の東の核としてさらなる発展が期待されています。

数字で見る

エキマチ

広島駅エリアのまちの姿を数字で紹介。

訪れるひと

まちの中心にあるＪＲ広島駅は、山陽新幹線と４つの在来線が乗り入れ、１日およそ19万人が利用する、山陽本線で最も利用者が多い駅です。中四国最大のターミナルでもあるこの駅では、今日も観光、ビジネス、買い物などさまざまな目的で訪れる多くの人が行き交い、まちの賑わいの中心となっています。

また、ここから路面電車や路線バスに乗り換え、紙屋町・八丁堀方面や宮島方面などへ向かう人も多く、広島の「陸の玄関」となっています。

◉広島駅の１日当たり利用者数

約18.9万人（2019年）

※国土数値情報よりJR広島駅・広電広島駅の乗降客数を合計

暮らすひと

都心でありながら、暮らしている人たちが多いのも、このまちの特徴です。都心の便利さと二葉山・猿猴川などの自然の豊かさ、この両方が得られるこのまちは住みやすいまちでもあり、現在、およそ６千人の人たちが暮らしています。町内会や「えんこうさん」など地元のお祭りもあります。

最近ではタワーマンションの建設も進み、さまざまな人がこのまちの居住者となり、「都心で暮らす人」はますます増加しています。

◉居住者数

人口約3,700人（2013年）

人口約6,100人（2025年）

◉世帯数

約2,300世帯（2013年）

約3,500世帯（2025年）

※住民基本台帳人口（各年12月末）

働くひと

エリア内にはおよそ１０００の事業所があり、約１万８千人がこのまちで働いています。官庁街や多くのオフィスがある紙屋町・八丁堀エリアだけでなく、新幹線と直結し、大阪や東京などの大都市圏ともつながっているのがこのまちの特徴です。東京から４時間、大阪からは１時間半で来ることができ、ビジネス拠点にふさわしい立地です。

最近では再開発等で新しいオフィスも増えており、広島都心の新たなビジネスゾーンとして注目されています。

◉事業所数／従業員数

事業所約1,000事業所（2021年）

従業員数約12,500人（2015年）

従業員数約17,700人（2021年）

※経済センサス活動調査

楽しむひと

このまちには、およそ11万㎡を超える大型商業施設や、２３００室を超えるホテルがあり、買い物やイベント、観光などで訪れ、まちを楽しむ人たちで賑わっています。

プロ野球・広島東洋カープの本拠地であるマツダスタジアムは、年間２００万人以上が来場し、試合のある日は、広島駅から続く「カープロード」がたくさんのカープファンで埋め尽くされます。新幹線があるので、広島市内だけでなく、県内・県外からも多くのプロ野球ファンが訪れています。

◉マツダスタジアムの入場数

約139万人（2008年）▶約209万人（2024年）

※2008年は旧広島市民球場

◉商業施設

約71,700㎡（2014年）▶約110,000㎡（2025年）

※各種資料

◉ホテル

約1,130客室（2014年）▶約2,350客室（2025年）

※各種資料

01

04

06

05

02

07

03

09

10

08

“ワクワクドキドキできるまち”
“変化し続けるまち”を目指して

広島駅周辺地区まちづくり協議会

とは?

私たち「広島駅周辺地区まちづくり協議会」は、広島の玄関口であるこのエリアで、エリアの価値を維持・向上させることを目的に、良好な環境づくりや新たな魅力づくりなどのエリアマネジメント活動に取り組む「エリアプラットフォーム」です。行ってみたい・歩いてみたいと思える「ワクワクドキドキできるまち」、さまざまな広がりと新しい発見のある「変化し続けるまち」を目指して、これまでにさまざまな活動に取り組んできました。

「ワクワクドキドキできるまち」「変化し続けるまち」を目指して公民連携でまちづくりに取り組むエリアプラットフォーム

自分たちのまちを自分たちでキレイに

住む人も訪れる人も、みんなが気持ちよく過ごせるキレイなまちを目指し、プラットフォームのメンバーにより毎月1回、広島駅南口やカープロードの周辺で、朝の清掃活動を実施しています。お揃いのビブスで連帯感を高めながら、川沿いの公園や植栽などのごみをみんなで拾いながら歩きます。これまでに延べ約2000人のメンバーが参加しました。

ペットボトルや空き缶、たばこの吸い殻など、まちにはさまざまなごみが落ちています。これまでに回収したごみの総重量は450kgを超えています。

いつでも楽しいことがあるまちに

まちを訪れる人にいつも楽しいことがあると感じてもらえるよう、イルミネーションやスタンプラリー、絵画コンテストなど、まち全体を使ったイベントを開催してきました。

猿猴川沿いの河岸緑地にある2つの広場（川の駅、水辺広場）では、河川区域の占用主体として、広島らしい川辺の活用を目指した社会実験を実施。マルシェやワークショップ、ライブイベント、モルック大会など、さまざまなコンテンツを試行して、居心地がよく、普段使いできる川辺の風景づくりに取り組んでいます。2つの広場はプラットフォームを通じて申し込めば、誰でも利用が可能で、これまでに、キッチンカーやフードイベントでの利用がありました。

まちに関わる人たちの絆で安全や発展を支える

まちの安全や発展を支えるには、まちに関わる人たちのネットワークや絆が不可欠です。これまでもこうしたネットワークを活かして、帰宅困難者対策などの防災まちづくりや、コロナ禍でのエリア内飲食店の支援など、まちの危機管理対策に取り組んできました。

また、エリアプラットフォームでは、メンバー同士の情報交換や、お互いの施設の見学会などの交流会を企画・実施しています。さまざまなテーマで学びを得る「学び大会」では、「スーツの着こなし講座」など、ちょっとした役に立つ情報共有も。こうしたまちに関わる人たちのネットワーキングのための取組により、「ご近所さん同士」のネットワークの輪が広がりつつあります。

公共空間で得られた収益をまちづくりとして還元

まちづくり活動の財源を自分たちで稼ぐため、広島駅南口地下広場を活用した収益事業に公民連携で取り組んでいます。

これまでに、まちの景観や賑わいづくりにもつながる「エリアマネジメント広告」や、観光客をはじめとした、まちを訪れる人の利便性を高めることにもつながる「コインロッカー」などの収益事業を実現しました。この事業で得られた収益により、まちの環境整備や賑わいづくりの活動を行い、まちへの還元を行っています。

01~02.おもてなし一斉清掃
03.イルミネーションイベント「EKIMACHIイルミ」
04~08.猿猴川水辺空間を活用した社会実験
09.学び大会
10.エリアマネジメント広告（広島駅南口地下広場）

広島駅エリアの おすすめスポット！

2025年、ついに生まれ変わる広島駅。広島の玄関口ともいえるこのエリア周辺には
エンタメ、飲食、自然など・・・広島を感じられるスポットが満載！

エールエールA館 福屋広島駅前店レストラン街

広島県広島市南区松原町9-1
エールエールA館11階

天気の良い日には最高の絶景が！

今回取材を行った多くの会員がおすすめスポットとして挙げたのが、エールエールA館福屋広島駅前店レストラン街。晴れの日に窓際カウンターでランチタイムを過ごす方も多く、誰でも利用可能。11階と高い場所に位置しているため開放感は抜群で、広島駅周辺を見渡すことができるのが最大の魅力。春先は桜に染まった猿猴川沿いの景色を楽しめる！

広島駅周辺の河岸緑地

広島県広島市南区松原町11
東部河岸緑地周辺

水面の美しい反射と心地よい風

太田川の三角州は「広島デルタ」と呼ばれ、広島市発展の基盤となった。広島駅周辺を流れる猿猴川は見どころ満載。「川の駅」では遊覧船で平和記念公園までのリバークルーズが楽しめる。また、猿猴川東部河岸緑地の道沿いには桜並木が続いており、春は花見スポットとして人々が集う。夜の満潮時には、月明かりや夜景が水面に反射し、心地よい空間が広がる。

エキニシ

広島市南区大須賀町

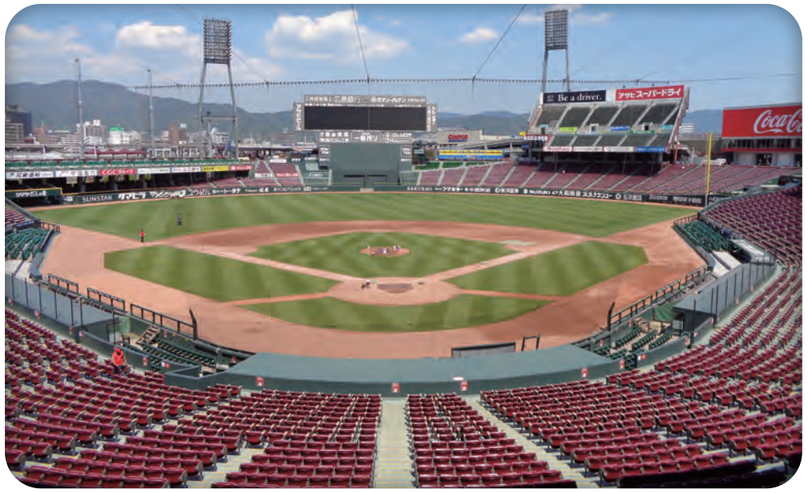
風情を感じる、飲み屋街

広島駅南口の西側・大須賀町には、通称「エキニシ」と呼ばれる飲み屋街が広がっている。ここ数年、急速に開発が進む広島駅周辺において、昭和感が漂うどこか懐かしさを感じる場所となっている。この一帯はもともと戦後に建てられた古民家が並んでいたエリアだ。そんなレトロな雰囲気が見事に活かされ、オシャレにリノベーションされた多様なジャンルの飲食店が増えたことで、エキニシの注目度が上がっている。広島駅まで歩いて数分という抜群の立地に位置するため、平日の夜には会社帰りの人たちで賑わう。遅くまで滞在できるのも魅力。

マツダスタジアム

広島県広島市南区
南蟹屋2丁目3-1

広島を盛り上げる我らのカープ！



広島の象徴の1つといえば、2025年で創立75周年を迎えるプロ野球チーム・広島東洋カープ。本拠地であるマツダスタジアムは2009年に現在の場所で開業。以来、試合開催日の広島駅は赤いユニフォームを着用した多くのカープファンで溢れかえる。広島駅からマツダスタジアムまで徒歩約10分の道のりは通称「カープロード」と呼ばれ、カープ選手が紹介されるパネルが道路脇のフェンスに設置されている。

株式会社エネコム

総務部 吉中清宏さん

ハブ的な役割を担うであろう広島駅情報通信でまちづくりに貢献します

弊社は、主に通信と情報の事業を柱としたトータルソリューションを提供する会社です。通信事業では、法人向けに「EneWings」ブランドで通信回線、クラウド、データセンターなどのサービスを提供し、個人向けには「メガ・エッグ」ブランドでインターネット接続サービスを提供しています。

情報事業ではこれまで蓄積したノウハウを活かし、中国電力グループのシステム開発や運用保守業務などを一貫して手掛けています。また、DX推進によるお客さまの競争力強化の支援にも注力しています。広島駅は中心街と離れているイメージでしたが、駅が新しくなりハブ的な役割を果たせるようになるのではないでしょうか。弊社は、情報通信のチカラが地域の原動力となるようにこれからも取組んでまいります。

株式会社エネコム　エキキタオフィス　東区二葉の里3-5-7 GRANODE広島

サントリー株式会社

企画部 藤田城文さん

街の賑わいを取り戻せるようにイベント等で盛り上げていきたい

中四国9県を管轄する中国・四国営業本部が広島駅近くにあります。私は、以前、営業として東京の赤坂・銀座エリアを担当していましたが、2019年に広島へ来ました。当時は旧駅ビルがあり郵便局のビルも建て替え前で、地方都市のレトロ感に良さを感じていました。現在、広島駅周辺は大きな変化を遂げつつあり、春以降はお店も増えるので、コロナ前を超える賑わいのある街になってほしいです。これまで色々な企画を展開してきましたが、イベント等で飲食店を元気づけ、盛り上げていく取り組みを継続していきたいです。東京・JR蒲田駅を“タコハイ”でジャックするというイベントを参考に、広島駅をジャックするような企画が実現できたら、多くの人に楽しんでもらえるのではないかと考えています。

サントリー株式会社　中国・四国営業本部　広島市東区二葉の里3-5-7 GRANODE広島11階

シェラトングランドホテル広島

総支配人 山本博之さん

進化し続ける広島駅周辺の街全体をワールドギャザリングプレイスに

私は東京都出身で、ホテルマンとしてグアム島、札幌、神戸での勤務を経て、2010年7月に広島の開業から街を見てきました。広島駅北口は当時と比べ、ここ数年で大変活発となりました。これからもさらに変化していきそうですが、エキニシの飲食街や二葉の里の神社巡りなど、古き良きものは残していくべき財産だと思います。急増している外国人観光客は、日本の特異的な文化に触れたい方が多くおられます。シェラトンが目指すのは「ワールドギャザリングプレイス」、つまり世界中の人々が集まる場所です。コミュニティと一体化し、お客様と広島の文化をコネクトする架け橋になれたらと思っています。そして広島駅周辺の街全体が「ワールドギャザリングプレイス」になれるのではないかと思っています。

シェラトングランドホテル広島　広島市東区若草町12-1

中国SC開発株式会社

営業本部 岡田征大さん

駅周辺を一つの商業エリアとして目的地になる場所にしていきたい

広島・山口エリアの駅ビル開発運営を担っており、主に広島駅構内の“エキエ”と新駅ビル・“ミナモア”の運営を行っています。“ミナモア”はあまり広島にはないテナント構成ですので、通常の商業施設とは違った使い方をしていただきたいです。開業すればエリアの核となる施設だとは思いますが、私たちだけではなく、広島駅周辺の皆さんと一緒に盛り上げ、界隈一帯を「広島駅」という商業エリアとしてお客様に来ていただける場所にしていきたいです。また、鉄道利用をするための通過点ではなく、目的地になるエリアになることを目指したいです。広電のルートが変わり、紙屋町・八丁堀から駅までの移動時間も短縮されます。回遊性が高まり、広島の街全体が活性化する、そこに一役買えればうれしいです。

中国SC開発株式会社　広島市南区松原町1-2

日本郵政不動産株式会社

運営本部 主任 片山真さん

広島駅周辺は機能の集積と充実した公共空間が魅力広島JPビルディングもぜひお気軽にご利用ください

当社は、広島駅南口、広島東郵便局跡地の広島JPビルディングのプロジェクトマネジメントを担当し、建築期間中の予算及びスケジュール管理、入居者募集などの営業活動を行いました。現在は、JPビルマネジメントを中心にビルの運営に取り組んでいます。広島駅周辺は機能の集積と充実した公共空間が魅力です。商業施設、宿泊施設、住宅、賃貸オフィスなどの機能が、潤いのある河岸緑地、歩行者ネットワーク、南口地下広場などの公共空間と結びつき魅力的な広島駅周辺を形成しています。ここに住む人、ここで働く人、お買い物する人、観光する人、多くの方々にそれぞれのアクティビティが用意されているエリアだと思います。

日本郵政不動産株式会社　広島市南区松原町2-62 広島JPビルディング

西日本旅客鉄道株式会社

経営企画部 野津真之さん

新駅ビルも、広島駅周辺エリアも行くと楽しいことがある場所に

中国統括本部は、広島支社、岡山支社、米子支社という旧3社を集約して中国地方を管轄する組織となります。鉄道運行に関する部署のほか、構内の商業施設等に関する業務に携わる部署などがあり、私の所属は後者です。来春開業の新駅ビルは、建て替え前と比べてかなり大規模となります。買い物や飲食をしなくても、“行くと楽しいことがある場所にしよう”というのが基本的な考え方です。コロナ禍以前は各事業者が自社の集客だけを考えていましたが、それでは困難な時代になりました。弊社も周辺の事業者や住民の皆様と連携し、今まで以上に広島駅周辺に来ていただける街になるよう取り組みを重ねています。駅周辺に行くと楽しい、何か新しいものに出会えるというエリアにしていきたいです。

西日本旅客鉄道株式会社 中国統括本部　広島市東区上大須賀町15-20

※ 記載内容はインタビュー時点（2024年9～10月）のもの

広島電鉄株式会社

地域共創本部 滝本寿美さん

広島駅をより使いやすく 駅の賑わいを次の目的地へとつなげたい

人口減少により、通勤・通学で電車やバスを利用するお客様が少なくなる一方、観光で広島を訪れる方は増加している中、新しいお客様を呼び込み、人の流れを生み出すことが急務です。その一環として、様々なイベントの開催や、都心部の再整備事業への参画など、皆さんが出かけたくなるきっかけづくりに取り組んでいます。生まれ変わる広島駅に来られたお客様に、駅での滞在を楽しんでいただくのはもちろん、次の目的地を創出し、安全・安心な交通サービスを提供することで賑わいを都心部へつないでいくことが私たちの役割です。他の企業・団体とも連携し、広島駅をより便利に、その賑わいを街全体の回遊へとつなげていけるよう、どなたにもわかりやすい乗り場や行先などのご案内にも取り組んでいきたいです。

広島電鉄株式会社 広島市中区東千田町2-9-29

株式会社広島東洋カープ

取締役管理本部長 島井誠さん

試合や地域活動等への参加を通し 地域密着球団として街を元気に

広島駅の約1キロ東に位置する「MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島」に本拠地を移したのは2009年です。駅から球場に続くカープロードをファンの方々が赤く埋め尽くす光景は、選手たちを力強く後押ししてくれます。駅周辺は今後、市民をはじめ、国内外からの来訪者が集い、より賑わうエリアとなることが予想されます。我々も地域密着球団として、試合はもちろん、地域活動への参加を通じて皆様に元気を届け、広島の街がさらに盛り上がるように頑張っていきます。球場では新座席の企画やオプジェ設置など、訪れるすべての方に楽しんでいただけるさまざまな仕掛けをしています。試合の行われていない日もグッズショップの営業、および歴代ユニフォームや優勝トロフィー、選手の愛用品等を展示するカープギャラリーがありますのでぜひお立ち寄りください。

株式会社広島東洋カープ 広島市南区南蟹屋2-3-1 マツダスタジアム内

社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

常務理事 荒木清希さん

広島駅前という一等地だからこそ 市民に利便性を提供できているはず

社会福祉協議会とは、一言で言えば地域福祉を推進する団体です。世代や属性を問わず、誰もが安心して暮らし続けられる地域社会の実現を目指して、地（学）区社協支援、生活困窮者支援など幅広い活動をしています。中区千田町にあった施設が老朽化して、平成28年に現在の場所に移転しました。市民の皆さま側から見るとこの場所は利便性が高く、会議室も福祉団体や地域の方々によくご利用いただいているので、移転は正解だったと思っています。障害のある方やケガをした方が旅行をされる際に車椅子を借りに来られることがあるのですが、広島駅から近く、雨に濡れることもなくエレベーターで来られるので、使いやすいはずです。障害者に優しい広島駅という意味では、“うちの出番”だと思っています。

社会福祉法人 広島市社会福祉協議会 広島市南区松原町5-1 広島市総合福祉センター（BIG FRONTひろしま6階）

広島テレビ放送株式会社

社長室経営企画部長 秋信裕子さん

街かど中継で広島駅の今をお届け 多様な駅利用者の化学反応が楽しみ

2018年3月にエキキタに新社屋が完成して半年後に本社を移転しました。『テレビ派』という夕方のワイド番組では、原則月～金曜日で街かど中継のコーナーがあります。クイズや伝言板などの視聴者参加コーナーを広島駅のペデストリアンデッキから生中継しているので、“広島駅の今”をご覧いただけます。私自身、学生の頃からアルバイトも広島駅の周辺でしたし、現在子どもの塾などもあるので駅周辺は通勤でもプライベートでもよく利用するエリアです。最近は外国の方がともて多いと感じますし、駅ビルが完成すれば通勤・通学と観光客、ビジネスでの来訪者がさらに入り乱れるのだろうと想像しています。ビルの中には交流できる場も設けられると伺っていますし、色々な化学反応が起こることを期待しています。

広島テレビ放送株式会社 広島市東区二葉の里3-5-4

広島駅南口開発株式会社

営業部長 大宮勉さん

新駅ビルを脅威と捉えず 手を携え駅周辺エリアを広島の新軸に

弊社はエールエールA館の管理運営、広島駅南口地下広場の管理受託を行なっております。当館が開業して四半世紀が過ぎましたが、2026年春、市立中央図書館等の移転により、新しい血が入ることを起爆剤に、次の10年、20年を重ねていけたらと思います。新駅ビルは脅威ではありますが、競争するよりも連携してエリア全体で勝負すべきと考えています。紙屋町・八丁堀が中心のこれまでから、広島駅周辺エリアがもう一つの軸になれば、よく言われる楕円のまちづくりができるのではないでしょうか。弊社としては地下広場のリニューアルも課題です。広島駅と当館がペデストリアンデッキでつながれば2階の動線も増え、人々の流れの変化が予想されます。我々としては様々な企画を展開し、目的性のある場所を提供したいと考えております。

広島駅南口開発株式会社 広島市南区松原町9-1 エールエールA館 12階

広島銀行

広島東支店 支店長 新宅正紀さん

地域の賑わいを創出し、 支店もその一翼を担いたい

広島駅周辺の街が大きく変わり、八丁堀や紙屋町を含めた「楕円の経済圏」が実現しつつあります。その中で、弊社が持つ情報を活かしてさまざまな方をマッチングし、地域を盛り上げたいと考えており、当支店もその賑わいの一部となることを目指しています。

その一環として、広島東支店は誰でもご利用できる開放的なロビーと、使い勝手の良いセミナールームを設置し、ご好評をいただいています。

また、キッズ向けのプログラミング教室やエールエールA館内でのお祭りなど、街の賑わいづくりに貢献する活動も行っています。キャッシュレス化やAIの導入が進む中で、銀行のあり方も変わりつつありますが、フェイス・トゥ・フェイスの取引が安心される場面も多くあります。これからも人とのつながりを大切にし、地域社会に貢献してまいります。

広島銀行 広島東支店 広島市南区松原町9-1 エールエールA館7階

 ※ 記載内容はインタビュー時点（2024年9～10月）のもの

福屋 広島駅前店

店長 **鈩前浩二さん**

「福屋さん」として親しまれる地元百貨店の役割を果たしたい

1999年の開店当時は周囲の建物も少なく、離れ小島に一軒だけ建っているような状況で、ただ「駅」のような感じでした。ここ数年で駅前が変化してきたので、多彩なコンテンツ、美味しいお店をゆっくり楽しめる滞在型の街になってほしいです。その中で福屋は、新しいお客様にもアプローチしつつ、賑わいの創出や百貨店ならではのコンテンツの提供など、地元百貨店としての役割を果たしていきたいです。目の前のお客様を大切にしながら、また来ていただける努力をすることは、街が変われど不変です。当店はお客様から「福屋さん」と呼んでいただけています。先輩方がお客様と築いてきた信頼関係、安心感や温かみが表れた呼び名だと思います。これからも地域の皆様に愛される百貨店として歩んでまいります。

福屋　広島駅前店　広島市南区松原町9-1

ホテルグランヴィア広島サウスゲート

副総支配人 **渡邉紀之さん**

多様な来訪者を迎える玄関口として広島のよさ、広島らしさのある街に

『ホテルグランヴィア広島サウスゲート』は新駅ビルの直上となり、眺望も非常に素晴らしいので、ぜひお越しいただきたい場所です。生まれ変わる駅エリアは、国内外から多様なお客様を迎える広島・瀬戸内の玄関口として、誰もが親しみを感じながら安心して過ごせる、地域の皆様が誇りを持てる街になってほしいです。弊社のミッションは自社が提供する仕事にこだわりを持ち、安全安心で快適なサービスを提供し続けること。また地域の皆様との繋がりを大切にし、玄関口としての役割維持に協力しながら、エリアのプレゼンス向上や街の発展に貢献できればと考えています。都市化が進むことで他エリアと同質化してしまう恐れもあるので、広島らしさを表現できる街づくりを大切にしていきたいです。

ホテルグランヴィア広島サウスゲート　広島市南区松原町2-37

リ・ジューム合同会社

代表 **大下利宏さん**

IT企業の進出が相次ぐ駅エリア上流エンジニアも働きやすい環境に

弊社はベンチャーやスタートアップ企業の支援を主業としており、ウェブページ制作やサテライトオフィスの企画・誘致など、地元企業のお手伝いもしています。駅周りに進出するIT企業も増え、都市部から帰ってきても違和感がない便利さがあるように感じます。工業製品の多くは、商品企画は東京、製造は地方の工場という図式ですが、ITも同様で「上流工程」と呼ばれるコンサル営業や企画は東京で行い、広島を含む地方ではプログラミング等を行うのが主流です。それでは東京で働いていたエンジニアが地方に帰って来られないので、まだ計画段階ですが、上流をやってきたU・Iターン者を受け入れる会社を作ろうと思っています。広島駅周辺が、IT系の人にとってもより働きやすい環境になることを期待します。

リ・ジューム合同会社　広島市東区二葉の里3-5-7 GRANODE広島3階

テラスホールディングス株式会社

代表取締役 **桑原明夫さん**

刺激しあい、相乗効果を生み出してエリア全体で高め合っていきたい

建設業を中心に多様な事業を展開しており、2022年9月にホールディングス化しました。祖業の桑原組は解体業を担っています。元広島東郵便局や旧駅ビルASSEの取り壊しも任されたことで、南口再開発の先陣を切れたと自負しています。広島JPビルディング2階の大型フードホール「グランゲート広島」も弊社の一事業です。空港では当たり前にあるビジネスラウンジを駅近くにつくりたいという思いが発端でした。ラウンジは200坪の広い店内の一番奥にありますが、新幹線ホームまで徒歩5分という好立地です。昨今は「自社だけが勝てば良い」という発想は通用しない時代です。“ミナモア”さんに刺激を受けつつも、エリア全体で相乗効果を生み出し高め合っていきたいです。

テラスホールディングス株式会社 広島オフィス　広島市南区松原町2-62 広島JPビルディング12階

株式会社ビーライズ

代表取締役 **波多間俊之さん**

最先端のデジタル技術を活かして誰もが便利で快適な広島駅周辺に

弊社はバーチャル空間をつくることを生業としています。2022年に広島駅前に移転しました。さまざまな目的で駅周辺を訪れる方が増えることが予想されますので、我々の得意分野であるARやVRといったXR技術を街づくりにうまく組み込んでいきたいです。例えばスマートフォンや眼鏡に様々な情報を表示したりして、従来の案内方法をデジタルで代替することができればと考えています。グーグルマップなど、世界を網羅するサービスは便利ですが、局地的な情報が粗いという弱点があるので、そこを補い、広島駅周辺のデータが集まった世界観をつくるのが我々の役割です。そしてスマートフォン等の端末だけで完結するのではなく、人と人のつながりやその温かみもこれから大事にしたいです。

株式会社ビーライズ　広島市南区松原町2-62 広島JPビルディング8F

株式会社ジョルテ

代表取締役社長 **下花剛一さん**

駅周辺は広島のダイジェスト版にデジタルで街づくりに貢献したい

カレンダーアプリを世界に展開している会社で、新しく地域のイベント情報を集約するサービスを始めようと広島支社を立ち上げました。規模の大小に関わらず、例えば商店街のパン屋で「今日だけ天然酵母のパンを販売中」など、小さい街の出来事まで網羅したいと考えています。まずは広島でモデルを確立させ、全国に展開する計画です。広島を選んだのは、私が坂町出身なのと、コンパクトなのに色々なものが詰まっている街だから。一気に変わろうとしている駅周辺は、広島の入口として、雑多なものが集まるダイジェスト版のような場所になると良いですね。そこで経験し、より深くを知りたい方は紙屋町・八丁堀や別の場所へ出かけていくイメージ。それに関してデジタルでできることはたくさんあると思っています。

株式会社ジョルテ 広島支社　広島市東区若草町12-1 アクティブインターシティ広島8階

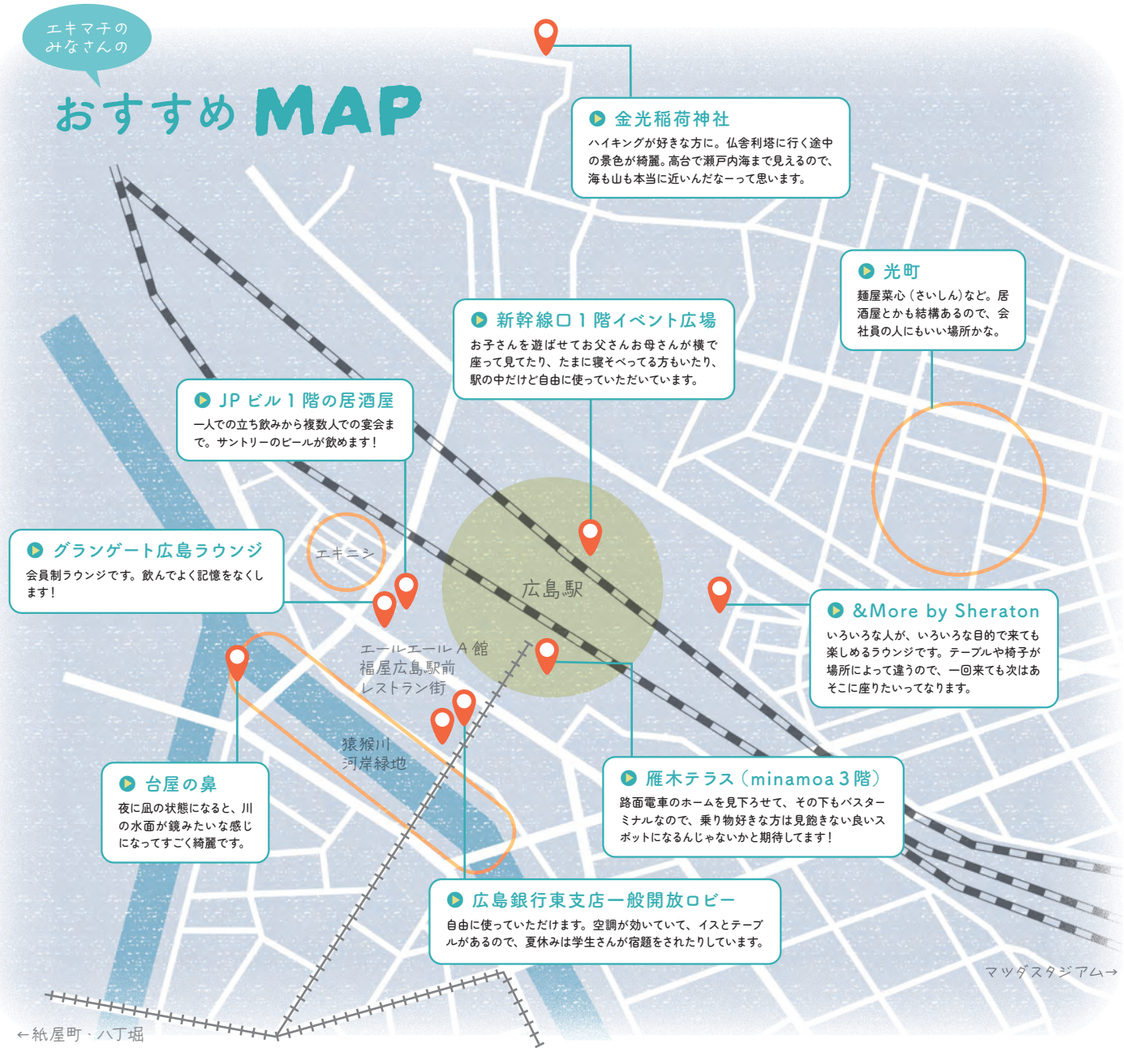
広島駅周辺地区・都心まちづくり株式会社

広島駅周辺は、夢を追えるスペシャルなエリア いろいろな可能性があるエリアです

広島駅周辺地区はいろいろな可能性があるエリアです。ビジネスチャンスにあふれた「スペシャルな場所」、そのようなエリアになってほしいですし、なっていくと思っています。弊社はまちづくりコンサルタントとして、広島駅周辺・都心における経済効果の創出という形で皆様の夢の実現をサポートしたいと考えています。広島駅周辺に集うA社とB社がお互いの得意分野を結びつければ新しい何かができるかもしれません。そういった会話ができる機会を提供するのが、弊社が持つ一つの役割だと考えています。建物が更新され広島駅周辺の景色は変わりますが、広島愛を持った方々が継続的にまちづくりに携わっていただき、変わりゆくまちの風景とともに自分のビジネスも成長させて広島に集う多くの方々と一緒に広島駅周辺のまちづくりを進めていきたいと思います。

広島駅周辺地区・都心まちづくり株式会社　広島市南区松原町9-1　エールエールA館内

エキマチのみなさんのおすすめMAP



まちの将来像

HIROSHIMA エキマチ

「通過点」から「目的地」へ。
「広島駅」から「駅のまち」へ。

多くの人たちにこのエリアに行くこと自体を「目的」と思ってもらい、ひとつのまちとして、訪れる人たちを出迎える。そんな「駅のまち」を目指します。

このため、多様な機能の集積による相乗効果を発揮し、若者から高齢者、外国人までさまざまな人たちが、買い物・観光・ビジネスなどで訪れ、出会い、交流できるまちとして、「HIROSHIMAエキマチ」をブランディングしていきます。

← 挑戦するテーマとプロジェクトは次のページから

挑戦するテーマ①

トキ消費の創出による「滞在性・回遊性の向上」

〇〇だけじゃない！ 気軽に来て、豊かな時間を楽しめる「エキマチ」

▲ **二葉山**

広島駅のすぐ近くにあり、手軽に登ることができる。山頂からは市街地や瀬戸内海の島々が見渡せる。

▲ **路面電車**

車両数や線路の長さは日本一。駅ビルに直接乗り入れる駅前大橋ルートの開通でますます便利に。

広島駅は、1日におよそ19万人が利用する中国・四国地方最大のターミナルです。その一方で、これまでは、多くの人が路面電車やバスに乗り換えて、紙屋町・八丁堀エリアや宮島方面へ向かう「通過点」でもありました。そうした「通過点」ではなく、誰もが気軽に訪れて楽しい時間を過ごせる「目的地」となるようなまちを目指して、「トキ消費の創出」に挑戦します。

エリアの魅力をもっと多くの人たちに知ってもらう

新しい駅ビルが開業し、買い物などの目的でこのエリアを訪れる人が増えていますが、このエリアの魅力は駅ビルだけではありません。大小さまざまな商業施設や店舗、飲食店に加え、風情あるレトロな飲み屋街「エキニシ」などもあり、一日中楽しむことができます。新幹線口周辺には、広島市内を一望できる「二葉山」や、多くの神社仏閣が点在する「二葉の里 歴史の散歩道」があります。また、南口周辺には「猿猴川」や、大正時代に建設され当時の姿に復元された「猿猴橋」など、自然や歴史を感じられるスポットも。さらに、2026年度初めには、広島市立中央図書館などが駅ビルに直結する「エールエールA館」内に開館する予定であり、より多くの世代が思い思いの時間を過ごすことができる場所が増えます。

このような「駅だけじゃない」「買い物だけじゃない」このエリアの魅力をより多くの人に知ってもらい、時間をかけてゆっくりと滞在してもらえる場所となるように、エリアの特徴や文化を活かした賑わいを創出します。

広島都心回遊の拠点に

広島駅は、広島の陸の玄関口です。路面電車の駅ビル乗り入れなどで乗り換えの利便性も高まり、紙屋町・八丁堀エリアなどがますます近く感じられるようになりました。

このため、広島駅を起点とする人たちが、より便利で快適に移動できるようなモビリティの利便性向上などの取組を進め、広島の「ゲートウェイ」としての機能を高めます。また、広島駅での待ち時間が、豊かな時間となるような空間づくりにも取り組み、広島駅の「ラウンジ」としての機能の発揮を目指します。

ワクワクするエリアの賑わいづくり

訪れるたびに新しい発見があり、ワクワクするようなエリアの賑わいを創出します。

エリア内ではさまざまなイベントが開催されていますが、こうしたイベントを単発で終わらせることなく、エリア全体の賑わいにつなげていくことが重要であり、季節ごとの統一的なイベントとしてのブランド化に取り組みます。また、「えんこうさん」のような地域のお祭りについても、持続的な発展に役立つようなサポートに取り組み、地域の内外を問わず、さまざまな関係者の積極的な参加を促します。

これらの取組に加え、イベントや立ち寄りスポットをはじめとしたエリア全体の魅力をSNSやイベント情報アプリなどを活用して積極的に発信していきます。さらに、スタンプラリーなど、エリアを周遊してもらうような仕掛けづくりにも取り組みます。

▲ **えんこうさん**

水の都広島を象徴する新しいお祭り。広島最古の橋とされる「猿猴橋」が祭りのシンボルで、個人、家族、広島、世界の「吉祥」を願う。

【主な取組と具体的な活動の例】

エリアイベントの開催

- イルミネーション（EKIMACHIイルミ）、デジタルスタンプラリー（エキマチウォーク）など、エリア一帯でのイベントを企画・開催します。
- 仕事体験や施設見学ツアーなど、会員施設を活用したイベントを企画・開催します。
- 「えんこうさん」など、地域のお祭りに対する支援を行います。

エリア情報の発信

- エリア内で行われる季節ごとのイベント情報を集約・発信し、ブランド化します。
- イベント情報アプリ「イベンティア」と連携し、イベント情報の可視化を行います。
- SNSやホームページを通じて、エリア内の様々な情報の定期的な発信を行います。

エキマチカルチャーの発信

広島らしく、エキマチらしい文化を発掘し、積極的に活用・発信することで、エリアの魅力を高めます。

エリア内には、誰もが知るような有名なお店や施設だけでなく、レトロなお店、個性的な飲食店、歴史や文化を感じることのできる観光資源、そしてぶんやりと時間を過ごすことのできる場所など、「エキマチカルチャー」と呼べる立ち寄りスポットが数多くあります。訪れる人たちにこのエリアに長く滞在してもらうため、こうしたエリア全体の魅力を知ってもらうプロモーション活動に取り組みます。

特に、広島駅の近くを流れる猿猴川は、「水の都ひろしま」の象徴でもあり、広島を訪れた人が最初に目にする川です。そこで、川辺空間の有効活用を進め、日常的に川に親しめる、広島らしいまちの風景づくりに取り組みます。

▲ **HIROSHIMAロゴベンチ**

広島らしさの象徴、川辺の空間をもっと知ってもらうため、写真スポットや待ち合わせスポットとして設置。裏のベンチに座って川を眺められる。

【主な取組と具体的な活動の例】

エリアプロモーションの実施

- エリア内のさまざまなジャンルの滞在スポットを紹介するエリアマップを作成します。
- グルメスタンプラリーなど、エリア内の飲食店のプロモーション活動を行います。
- 広島らしい景観を撮影できるスポットづくりを行います。

猿猴川の活用（広島駅×猿猴川プロジェクト）

- 猿猴川河岸にある広場（川の駅、水辺広場（仮称））の管理・運営を行い、川辺のにぎわいを創出します。
- 川辺空間を有効に活用するための社会実験を実施します。
- プランターやベンチの設置、ライトアップなど、河岸緑地の環境整備を行います。

広島のゲートウェイとラウンジ機能の発揮

駅を訪れる人や利用する人たちの「ゲートウェイ」や「ラウンジ」としての機能を果たし、紙屋町・八丁堀エリアとも連携した、広島都心全体の賑わいにつなげます。

広島駅は路面電車の発着点であるほか、市内外を結ぶバスのターミナルでもあり、広島市内各地や宮島へ向かう人たちの起点となっています。また、紙屋町・八丁堀エリアは、徒歩や自転車での移動にちょうど良い距離でもあり、こうしたさまざまなモビリティの利用促進に取り組みます。

さらに、広島駅周辺には、広場や公園といった公共空間のほか、広島市総合福祉センターや2026年度の初めに開館予定の広島市立中央図書館などの公共施設、民間のコミュニティスペースなど、「まちの余白空間」が数多くあります。広島駅を利用する人々の待ち時間が有意義なものとなるよう、こうしたスペースの活用と情報発信に取り組みます。

▲ **地下広場活用社会実験「エキマチカPLACE」**

広島駅周辺に不足するくつろぎスペースとして、地下広場の活用可能性を検証した社会実験。

【主な取組と具体的な活動の例】

多様なモビリティの利用促進

- 利用者へのクーポン配布など、公共交通の利用を促進するサービス提供を企画・実施します。
- 自転車や電動キックボードなどのシェアモビリティポートを積極的に誘致します。
- エディオンピースウイング広島へのサッカー観戦者の送迎など、水上交通を活用する方策を検討・実施します。

まちの余白空間の活用

- 広島JPビルディングなどの公開空地等を活用し、滞在時間を拡大するための社会実験を実施します。
- 広島駅南口地下広場の改修に合わせ、来場者の増加につながるような活用方策を検討・実施します。
- エリア内にあるコミュニティスペースなどの情報を集約・発信します。

取組テーマ

コミュニティづくり

まちの危機管理

美しい環境づくり

分かりやすい案内

挑戦するテーマ②

地域課題の解決による「エリア価値の向上」

働く人も、遊ぶ人も、暮らす人も！ 働きやすく過ごしやすい「エキマチ」

広島駅には、市内や県内だけでなく、日本中、そして世界中からさまざま人たちが訪れます。また、このエリアの人口はおよそ6千人で、昔から住んでいる人、新しくできたタワーマンションにやってきた人など、新旧さまざまな人たちが暮らしています。私たちは、このエリアに関わるあらゆる人たちが安心して働いたり、遊んだり、暮らしたりすることができ、もっとこのエリアを好きになってもらえるような「まち」を目指し、働きやすく過ごしやすい環境づくりに挑戦します。

初めて広島を訪れた人に良い印象を持ってもらえるように

広島駅は、南北自由通路の開通や路面電車の駅ビル乗り入れなどにより、その利便性が飛躍的に向上しました。これにより、外国からの観光客をはじめとした、より多くの人たちが訪れるようになり、さまざまなニーズに応える案内やサービスの充実が、ますます不可欠となっています。初めて広島を訪れる人がこのエリアで受ける印象は、広島全体のイメージに直結するため、誰もが親切だと感じる案内や便利なサービスの充実に取り組み、訪れた人にまた来たいと思ってもらえるような環境をつくります。

キレイなまち、安全なまちを持続するために

まちがキレイであることや、安全に過ごせることは、訪れた人にまちを好きになってもらうためにとても大事です。新しい施設が多く、川辺や緑地といった豊かな自然環境に恵まれたこのエリアの美しさと安全をいつまでも守るため、企業や住民など、このまちの関係者が協力し、持続可能なまちづくりに取り組みます。

新しい出会いと交流があるエキマチ

新しいオフィスも次々とでき、広島都心のもう一つのビジネスゾーンとなりつつあるこのエリアには、今日も多くのワーカーが集います。こうした「エキマチワーカー」たちが、単に働くだけでなく、さまざまなセクターを超えて交流することで、新たなビジネスチャンスやイノベーションが生まれるような、新しい価値を創造するエリアを目指します。

また、広島では、学生が自由に過ごせる場所が少ないという声も聞かれます。通学で利用する学生も多く、学習塾や大学のサテライト施設もあるこのエリアに、学生などの若者の居場所をつくり、新しい出会いと交流を促します。

◀ **Hello! HIROSHIMA プロジェクト**

広島駅を訪れる外国人観光客に、外国語で分かりやすく道案内を行うボランティア活動。

◀ **広島大学 きてみんさいラボ**

広島大学の教育・研究成果を発信する拠点。公開講座の開催のほか、コワーキングスペースとしても開放。

おもてなしのまちづくり

来訪者のニーズに対応し、誰もが親切だと感じ、分かりやすく、便利で利用しやすい環境をつくります。

毎日多くの観光客が訪れる広島駅において、その多様なニーズに応えるため、広島駅を拠点に外国人観光客への案内を行っている「Hello! HIROSHIMA」の活動への協力を強化します。また、案内業務に携わる人たちの情報共有の場づくりや、デジタル技術も活用した一人ひとりのニーズに合わせた情報発信など、きめ細やかな案内体制づくりに取り組みます。

さらに、来訪者にとって便利なサービスの充実を図るため、既存のサービスに関する情報が必要な人々に届くような発信を強化します。同時に、来訪者の多様なニーズに応える新たなサービスの提供にも積極的に取り組みます。

▲ **案内うちわ**

Hello! HIROSHIMAプロジェクトとの共同製作。広島市内を中心とした交通案内が描かれており、道案内を行う外国人観光客に配布。

【主な取組と具体的な活動の例】

来訪者へのきめ細かな案内の充実

- 活動費の助成や配布グッズの作成など、Hello! HIROSHIMAによる案内活動の支援を行います。
- 案内業務従事者同士で情報共有を図ることのできる場として、定期的なコンシェルジュミーティングを開催します。
- 一人ひとりのニーズに応じたエリア案内を可能にするスマホアプリなどの検討・開発を進めます。

「あって良かった」と思われるサービスの提供

- 既存の駐車場サービスの案内マップ作成や共同利用サービスの充実などを進めます。
- ホテル等による手荷物預かりや社会福祉協議会による車いす貸し出しなど、既存のサービスの情報共有と来訪者への積極的な発信を行います。
- 広島駅南口地下広場で実施している、コインロッカー事業について、サービスの拡充を進めます。

安心・安全で、持続可能な環境づくり

エリアに関わる全ての人々が安全で安心して過ごせるような、持続可能な環境をつくります。

現在、エリア内の環境は比較的美しく保たれていますが、人目につきにくい場所や川沿いの緑地などでは、空き缶、ペットボトル、吸い殻などのごみの放置が見受けられます。美しい環境を維持するため、まちの関係者と公共が連携し、定期的な清掃活動による環境維持や放置ごみの現状把握、抑止するための対策に取り組みます。加えて、持続可能な地球環境の維持を目指し、エリア内の事業者の連携により環境負荷の低減に寄与するサステナブルなまちづくりにも取り組みます。

また、来訪者の多いこのエリアでは、地震などの災害発生時に多数の帰宅困難者が出る恐れがあります。こうした事態に備え、関係者が連携して帰宅困難者への対応に取り組むなど、まち全体の危機管理対策を強化していきます。

▲ **屋外散乱ごみ抑止啓発ポスター**

屋外散乱ごみ抑止するために啓発ポスターを設置。行動経済学に基づく「ナッジ」による行動変容を促す。

【主な取組と具体的な活動の例】

持続可能な美しい環境づくり

- 毎月1回開催しているおもてなし一斉清掃を継続的に実施します。
- 清掃活動に合わせた放置ごみの現状把握やごみのポイ捨てを抑止する啓発ポスターの掲出などを実施します。
- フードロス対策や省エネルギー対策など、各事業者で実施しているサステナブルな取組を共有し、連携による取組の充実・強化を進めます。

安心・安全を生む危機管理体制の強化

- 関係者による共同での帰宅困難者対応訓練の実施や、非常時に活用できる共同備蓄品の購入を進めます。
- エリア内の事業所における一斉帰宅抑制の啓発などを進めます。

交流と共創のエリアコミュニティづくり

プラットフォームのメンバーをはじめ、このエリアに関わるさまざまな主体が交流し、共に新たな価値を創造できるコミュニティを形成します。

広島都心の新たなビジネスゾーンとして多くの企業が集積するこのエリアで、ビジネス交流の機会を創出するため、ここで働くワーカーたちの交流の場やコミュニティづくり、ビジネスに役立つ情報発信などに取り組みます。さらに、高校生や大学生など、このエリアを利用する若い世代の居場所づくりとして、公共空間などを活用し、気軽に集える場を提供していきます。

また、プラットフォームのメンバーには、さまざまな業種・ジャンルの企業・団体が参加しています。こうした地域の関係者が、それぞれの立場を超えて交流し、共にまちづくりを進めていく環境をつくるため、交流機会の拡大に努めます。

▲ **施設見学会**

エリアプラットフォームメンバーの施設の相互見学会や交流会を定期的に開催。メンバー同士のネットワークづくりにつなげる。

【主な取組と具体的な活動の例】

ワーカーや若者のコミュニティづくり

- さまざまなテーマで学びを得る「学び大会」を継続・拡大します。
- 貸会議室やコワーキング施設などの情報を集約し、案内マップの作成などによる情報発信を行います。
- 子育て中のワーカー同士の交流イベントなどを企画・開催します。
- 若者が気軽に集まることのできる居場所づくりのために、公共空間を活用した社会実験を企画・実施します。

まちの関係者の交流の場づくり

- プラットフォームメンバー同士の施設見学会や交流会などの交流イベントを定期的に開催します。

広島駅周辺地区
まちづくり協議会会員

（50音順、2025年8月現在、法人格は省略）

正会員 【22会員】

アイスタイル、アイディオー、エネコム、サントリー、ジェイアール西日本ホテル開発、シェラトングランドホテル広島、ジョルテ、テラスホールディングス、中国SC開発、西日本旅客鉄道、日本郵政不動産、ビーライズ、広島駅周辺地区・都心まちづくり、広島駅南口開発、広島銀行広島東支店、広島市社会福祉協議会、広島テレビ放送、広島電鉄、広島東洋カープ、福屋広島駅前店、もみじ銀行、リ・ジューム

準会員 【6会員】

イズミ、ザイマックス九州広島支店、大和リース広島支店、TOPPAN中四国事業部、ビックカメラ 広島駅前店、ルネサンス広島ボールパークタウン

協力会員 【14会員】

アイ・ケイ・ケイ、AsMama、エイジェック、エキシティ広島、エディオン蔦屋家電、カルビー、コストコ広島倉庫店、山洋電気広島支店、GMアソシエ、JPビルマネジメント、スマートコムシティひろしま、大和ハウスリアルティマネジメント、バレットグループ、三井不動産中国支店

特別会員 【7会員】

中国地域創造研究センター、Hello Hiroshima、広島県（都市圏魅力づくり推進課）、広島市（都市整備局都市機能調整部、南区地域起こし推進課）、広島大学、松原町内会、UR都市機構中国まちづくり支援事務所

広島エキマチ未来ビジョン

2025年8月

制作　広島駅周辺地区まちづくり協議会
企画　公益財団法人中国地域創造研究センター
編集・デザイン　株式会社アスリートマガジン
写真　福角智江（p1-2,p5-13,p15-16）／ 広島市（p2,7）
　　CITY SCAPE! TEAM OTE（p5）
取材・記事　北野真弓（p8-14）

表紙写真：猿猴川の水面と雁木

広島市内を流れる6つの川のひとつ。伝説上の動物「猿猴（えんこう：河童の一族）」が棲んでいたことに由来している。河岸には船着き場として利用されていだ「雁木」が今も多く残されている。

まちの「関係者」の連携と共創で取り組む

ビジョンの実現には、企業や関係団体、住民をはじめとした、まちのさまざまな主体の関わりが欠かせません。こうしたまちの「関係者」でこのビジョンを共有し、連携して取り組むことで、エリアの価値を共につくり出していきます。

また、取組の中には、公共空間を使った取組や「公助」につながる公共性の高い取組もあります。こうした取組をよりスムーズに実行していくためには、公共（広島市、広島県など）の協力も不可欠です。規制緩和をはじめとした、公共からのサポートを受けながら「公民連携」で取り組んで行きます。

さらに、広島都心部のさまざまなまちづくり団体と連携した活動にも積極的に取り組み、スケールメリットを生かした効果の拡大や、広島都心全体の活性化にも貢献していきます。

▲広島都心エリアを丸ごと会場に、多拠点を回遊しながら楽しむイベント「CITY SCAPE!」。広島都心で地域づくりに取り組むさまざまな団体や企業が参加。

多様なプレイヤーの受け皿に

まちの「関係者」には、このエリアをフィールドとして、イベントやビジネス、社会貢献など、さまざまな活動に取り組みたいと考えている「プレイヤー」=「未来の関係者」も含まれると考えています。こうした「プレイヤー」にとって、このエリアが自己実現の場となるための支援を展開し、多様な「プレイヤー」の受け皿を目指します。そのため、公共との調整や許認可等の手続きのサポート、エリアプラットフォームメンバーの持つリソースを活用した活動への協力、活動費用の助成制度などについて、実施に向けた検討を進めていきます。

また、こうした仕組みのPRにも力を入れ、このエリアをフィールドとしたい「プレイヤー」の発掘も目指します。

自分たちで「稼ぐ」、自立した組織を目指して

ビジョンの実現に向けた取組を継続的に進めるためには、活動財源を確保していくことが不可欠です。補助金や協賛金といった一時的な財源に頼ることなく、自分たちで稼ぐことのできる収益事業を展開し、安定的な活動財源が確保された、自立した組織を目指します。

具体的には、広島駅南口地下広場などの公共空間を活用し、まちの景観づくりにもつながる「エリアマネジメント広告事業」や、観光等でまちを訪れた人の利便性を高める「コインロッカー事業」など、これまで取り組んできた収益事業を継続・発展させていきます。また、さまざまな人が訪れるこのエリアの特徴を踏まえ、新たな収益事業の企画・開発にも挑戦します。

▲広島駅南口地下広場に設置されているコインロッカーは、エリアプラットフォームが運営。観光客などに利用されており、ここで得られた収益を、活動財源としてまちづくりの活動に還元している。

実現までの「ロードマップ」

2025

短期的な活動（おおむね5年以内）／すでに取り組んでいる活動を継続的に進めつつ、すぐに取り組むことが可能な活動や、長期的な実現を見据えた社会実験、活動のPR、まちの「関係者」の拡大を目指します。

2030

中間評価／おおむね5年後を目途に、短期的な活動の成果を振り返り、ビジョンの見直しを行います。併せて、継続的な活動に向け、法人化を含めた組織体制の検討や、活動支援の制度設計にも取り掛かります。

2035

中長期的な活動（おおむね5～10年以内）／ビジョンの見直しを踏まえ、すでに取り組んでいる活動の発展的な見直しや、新たな活動の企画と実行に取り組みます。社会実験により試行的に行ってきた活動は、社会実験結果を踏まえ、見直しや継続的な活動としての実装を目指します。

目指す10年後のまちの姿

多様な目的でまちを訪れる人たちが集まり、「エキマチ」がブランド化している。

広域商圏調査の支持率	4.7％	➡ 10％
エリア内の事業所数	約1,000事業所	➡ 約1,500事業所
来訪者の満足度	48.0％	➡ 60.0％

HIROSHIMA
EKIMACHI

広島駅周辺地区まちづくり協議会

SNS「**hiroshima-ekimachi**」